

菊池郡市教頭会活動報告

1 活動計画 すべて中止

- (1) 令和3年5月 郡市教頭研修会
- (2) 令和3年6月 歓送迎会
- (3) 令和3年7月 郡市教頭研修会 (自主)
- (4) 令和3年9月 郡市教頭研修会 (自主)
- (5) 令和4年2月 郡市教頭研修会

2 役員会

- (1) 菊池郡市教頭会第1回役員会 令和3年4月19日(月)
 - ① 県教頭会から ②組織づくり ③今後の日程
- (2) 菊池郡市教頭会第2回役員会 令和3年4月30日(金)
 - ① 県教頭会から ②年間計画について ③郡市教頭会総会
- (3) 菊池郡市教頭会第3回役員会 令和3年7月13日(火)
 - ② 県教頭研究大会 ②全国(九州)教頭研修会 ③郡市教頭研修会
 - ④ 県負担金の申請について
- (4) 菊池郡市教頭会第4回役員会 令和3年11月26日(金)
 - ①管内教頭会 ②研修費について
- (5) 菊池郡市教頭会第5回役員会 令和4年3月1日(火)
 - ①会計報告 ②来年度について

3 本年度を振り返り

令和3年度も残すところあと1ヶ月ほどとなった。振り返ると新型コロナウイルスによる感染拡大防止のための対応が2年以上続いている。その間、学校現場では、コロナ関係の対応に追われた日々が続いている。現在第6波のピークを迎え、県内ではまん延防止等重点措置の延長が3月6日まで延長される予定と先日発表された。このコロナ禍がいつまで続くのか、いつになったらアフターコロナの時代になるのか見通しが見えない。

世の中の動きとして、スポーツイベントが感染対策を施した中、開催されている。1年延期された東京夏季オリンピック、現在開催中の北京冬季オリンピックが同じ年に開催されたことも今年だけの貴重な出来事だった。アスリートたちの活躍から子供たち、教職員もたくさんの勇気と希望をもらっているのも事実である。

菊池郡市教頭会では、今年度も研修会が全く開催することができず、全員集まっただけの会合が1回も開催できなかった。それぞれの市町や近隣の学校ごとにネットワークを生かし、非常事態の中での業務遂行を行っている。

学校現場では、生徒の安心・安全な居場所づくりに最大限配慮し、引き続き感染防止対策の徹底と新しい生活様式への対応に取り組んでいる。この時代だからこそ教育者としての職責の重さを自覚し、当事者意識を高く持つ職員集団を作り上げていくことを決意したい。